

#### 4. 一般講演2「チーム操船トレーニングのシナリオ難易度評価に関する研究」

馴染みの薄い分野の話題にも関わらず、沢山のご質問・ご指摘を頂きましてありがとうございました。一部ではありますが、以下に回答させていただきます。

コメント：若干内容が難しかった。技術・技能の伝承という観点での考察が欲しいかなと思いました。

船員チームトレーニングという技能伝承手法、および熟練者によるトレーニングシナリオに関する知識伝承という2つのテーマを扱ったため、混乱を招いたかもしれません。今回は、主に後者について紹介いたしました。

熟練者は頭の中で船員チームの行動をシミュレートしながら、こうすれば難しくなるだろうといったアイデアを作り、感覚的にその難しさを評価していると考えられます。本研究では、このアイデア作りや感覚的評価を、形式知化・定量化するため、チームシミュレーションを利用する手法を提案いたしました。今回のシミュレーション結果から難易度の高いシナリオに共通する特徴がいくつか得られたので、これらについて熟練者から意見を聞くことで、知識抽出を行いたいと考えています。

コメント：評価をシナリオの改善に反映させる、という点についてはいかがでしょうか？

難易度評価結果からチームへの作業負荷が適切かどうか、例えばチームワークを発揮する必要があるような忙しい状況が作られているかといった判断に利用できると思います。

3. 難易度と伝承される知識の種類の関係の考察があれば知りたいです。

難易度が高いシナリオほど要求されるチームワークのレベルが高くなっていると考えられますが、この点についての評価はまだ行っておりません。今後の課題としたいと思います。